

# 財政金融委員会

## 委員一覧（25名）

委員長	峰崎 直樹（民主）	富岡 由紀夫（民主）	田中 直紀（自民）
理事	大久保 勉（民主）	中村 哲治（民主）	中山 恭子（自民）
理事	辻 泰弘（民主）	平田 健二（民主）	林 芳正（自民）
理事	円 より子（民主）	牧山 ひろえ（民主）	森 まさこ（自民）
理事	愛知 治郎（自民）	水戸 将史（民主）	荒木 清寛（公明）
理事	田村 耕太郎（自民）	横峯 良郎（民主）	白浜 一良（公明）
	尾立 源幸（民主）	尾辻 秀久（自民）	大門 実紀史（共産）
	大塚 耕平（民主）	小泉 昭男（自民）	
	川崎 稔（民主）	椎名 一保（自民）	

（20.3.25 現在）

## （1）審議概観

第169回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出7件、本院議員提出5件及び衆議院提出1件（財務金融委員長）の合計13件であった。

内閣提出7件のうち、4件は可決し、1件は否決した。なお、否決した1件については、憲法第59条第2項の規定により、衆議院が再可決した。また、2件については、憲法第59条第4項の規定により、衆議院において参議院が否決したものとみなす議決を行い、憲法第59条第2項の規定により、衆議院が再可決した。

本院議員提出1件及び衆議院提出1件はいずれも可決した。

また、本委員会付託の請願34種類1,320件は、いずれも保留とした。

### 〔法律案の審査〕

**つなぎ法の制定** 所得税法等の一部を改正する法律案（閣法）の法律としての施行が平成20年4月1日後になる場合に備え、その際の国民生活等の混乱を回避するため、同年3月31日に適用期限の到来する租税特別措置のうち、納税義務の成立時期等に照らしてそ

の期限を延長する必要性が認められるものの一部について、その期限を暫定的に同年5月31日まで延長する国民生活等の混乱を回避するための租税特別措置法の一部を改正する法律案が提出され、提出者衆議院財務金融委員長から趣旨説明を聴取した後、多数をもって可決された。

**財政・税制・道路特定財源関連** 内閣から、20兆1,360億円の特例公債の発行を可能とする平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案（特例公債法案）、公益法人制度改革に対応する税制措置、金融・証券税制の見直し、道路特定財源の暫定税率の延長等の平成20年度税制改正を行う所得税法等の一部を改正する法律案（所得税法等改正案）、及び揮発油税等の税収を道路整備費に充てる措置を平成20年度以降10年間延長する等のほか、地方道路整備臨時貸付金制度の創設等の措置を講ずる道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案（道路財源特例法案）の3法律案が提出された。

また、本院議員から、道路特定財源の暫定

税率の廃止、道路特定財源の一般財源化等  
を内容とする揮発油税等の税率の特例の廃  
止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地  
方公共団体の一般財源の確保のための関係  
法律の一部を改正する等の法律案、平成20  
年3月31日に期限を迎える租税特別措置のう  
ち、年度内に成立しないことが国民生活の安  
定を即座に脅かす事項等について措置する  
租税特別措置法の一部を改正する法律案、  
内閣提出の所得税法等改正案の中から道路  
特定財源の暫定税率及び年度内に成立しな  
いことが国民生活の安定を即座に脅かす事  
項等を除いた所得税法等の一部を改正する  
法律案、暫定税率の廃止に伴う税額の差額  
相当額の調整措置を講ずる揮発油税等の税  
率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関  
する法律案、租税特別措置の適用実態を明  
らかにする仕組みを整備し、その整理合理化  
を推進することを目的とする租税特別措置の  
整理及び合理化を推進するための適用実態  
調査及び正当性の検証等に関する法律案  
(租特透明化法案)の5法律案が提出された。

委員会では、内閣提出の道路財源特例法  
案を除く上記7法律案を一括して議題として、  
福岡県に委員派遣を行ったほか、参考人から  
意見を聴取するとともに、暫定税率が長期間  
継続していることの是非、暫定税率廃止によ  
る2.6兆円の歳入不足が国及び地方財政に与  
える影響、財政投融资特別会計の金利変動  
準備金の活用、租特透明化法についての財  
務大臣の所見等について質疑が行われた。こ  
のうち、内閣提出の特例公債法案及び所得  
税法等改正案は、いずれも衆議院において  
憲法第59条第4項に基づき、参議院が否決し  
たものとみなす議決を行った後、憲法第59条  
第2項に基づき、出席議員の3分の2以上の

多数をもって再可決された。また、租特透明  
化法案は、討論の後、多数をもって可決され  
た。

道路財源特例法案については、国土交通  
委員会と連合審査会を開催し、政府・与党決  
定による道路特定財源一般財源化の方針と  
本法律案との整合性、道路特定財源を一般  
財源化した後の道路整備の在り方、道路関係  
支出の無駄を省くための具体的方策、道路関  
係公益法人改革の内容等について質疑が行  
われ、討論の後、賛成少数により否決された。  
なお、同法案は、衆議院において出席議員の  
3分の2以上の多数をもって再可決された。

**金融商品取引法の改正** 我が国金融・資本  
市場の競争力の強化を図るため、金融に関  
する知識を有する特定の投資家に参加者  
を限定した市場(いわゆるプロ向け市場)を  
創設するとともに、投資信託商品の多様  
化、金融商品取引業者に係る兼職規制の  
撤廃等を行うほか、課徴金について算定方  
法及び対象範囲を見直す等の措置を講ず  
る金融商品取引法等の一部を改正する法律  
案が提出された。

委員会では、参考人から意見を聴取すると  
ともに、東京市場の国際競争力が低迷してい  
る理由、プロ向け市場における開示規制の具  
体的要件、ファイアウォール規制を緩和する  
ことの是非、課徴金の金額水準の妥当性とそ  
の抑止効果等について質疑が行われ、討論の  
後、多数をもって可決された。なお、附帯決議  
が付された。

**その他** 関税率等の改正、国際競争力強化  
のための通関手続の特例措置の拡充等を行  
う関税定率法等の一部を改正する法律案、電  
算システムによる輸出入等関連業務を一体的  
に処理できるように措置するとともに、これを運

営する独立行政法人通関情報処理センターを特殊会社として民営化する等の改正を行う電子情報処理組織による税関手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案が、いずれも多数をもって可決された。なお、それぞれに附帯決議が付された。

このほか、国際開発協会（IDA）の第15次増資に伴い、我が国が追加出資を行うことを政府に対して授權する規定を追加する国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案が全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

#### 〔国政調査等〕

3月25日、財政政策等の基本施策について額賀財務大臣から、金融行政について渡辺内閣府特命担当大臣からそれぞれ所信を聴取した。

これに対し、3月27日、サブプライムローン問題に端を発する国際的な経済や金融情勢についての認識、低金利政策の副作用と金利正常化の必要性、政府の保有する金融資産の運用方法の多様化の是非、租税特別措置の期限が切れた場合の経済に与える影響等について質疑を行った。

3月27日、予算委員会から委嘱された平成20年度財務省予算等の審査を行い、出資金及び貸付金の範囲を予算総則へ明示することについての見解、基礎年金国庫負担割合の引上げへの対応方針、多重債務者の相談

窓口整備・強化の現状、金融機能強化法の適用実績に関する金融庁の評価等について質疑を行った。

4月13日～14日、本委員会に付託されている平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案外6案の審査に資するため、福岡県に委員派遣を行った。

4月18日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

5月22日、日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書（平成19年12月11日提出）について、白川日本銀行総裁より説明を聴取し、5月27日、上記報告書に関し、日銀の独立性確保に向けた日銀総裁の見解、日銀におけるコーポレートガバナンスの在り方、今後の金融政策の方向性についての基本スタンス、日銀が長期国債の買入れを継続している意図等について質疑を行った。

6月3日、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告（平成19年12月11日提出）について、渡辺内閣府特命担当大臣から説明を聴取した後、4年間の業務実績に対する預金保険機構理事長の評価、整理回収機構に対する預金保険機構の具体的な指導内容、破産手続を利用した事業再生における整理回収機構の関与の在り方、ヤミ金融の取締り状況等について質疑を行った。

## （2）委員会経過

- 平成20年3月25日（火）（第1回）
  - 財政及び金融等に関する調査を行うことを決定した。
  - 財政政策等の基本施策に関する件について額賀財務大臣から所信を聴いた。
- 金融行政に関する件について渡辺内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
  - 平成20年3月27日（木）（第2回）
  - 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
  - 参考人の出席をを求めることを決定した。

- 財政政策等の基本施策に関する件及び金融行政に関する件について額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣、山本内閣府副大臣、金子国土交通大臣政務官、政府参考人、会計検査院当局、参考人日本銀行副総裁白川方明君、同銀行副総裁西村清彦君及び同銀行理事山口廣秀君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

円より子君（民主）、大久保勉君（民主）、田村耕太郎君（自民）、荒木清寛君（公明）、大門実紀史君（共産）

- 平成二十年度一般会計予算（衆議院送付）  
平成二十年度特別会計予算（衆議院送付）  
平成二十年度政府関係機関予算（衆議院送付）（内閣府所管（金融庁）、財務省所管、国民生活金融公庫、日本政策投資銀行、国際協力銀行及び株式会社日本政策金融公庫）について額賀財務大臣及び渡辺内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣、遠藤財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

辻泰弘君（民主）、森まさこ君（自民）、白浜一良君（公明）、大門実紀史君（共産）  
本委員会における委嘱審査は終了した。

- 関税込率法等の一部を改正する法律案（閣法第8号）（衆議院送付）について額賀財務大臣から趣旨説明を聴いた。  
平成20年3月31日（月）（第3回）
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 関税込率法等の一部を改正する法律案（閣法第8号）（衆議院送付）について額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

大塚耕平君（民主）、大門実紀史君（共産）  
（閣法第8号）

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

- 国民生活等の混乱を回避するための租税特別措置法の一部を改正する法律案（衆第8号）（衆議院提出）について提出者衆議院財務金

融委員長原田義昭君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

（衆第8号）

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 共産

平成20年4月8日（火）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第18号）（衆議院送付）について額賀財務大臣から趣旨説明を聴き、同大臣、新藤経済産業副大臣、松島国土交通副大臣、遠藤財務副大臣、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

尾立源幸君（民主）、大門実紀史君（共産）

（閣法第18号）

賛成会派 民主、自民、公明、共産

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

- 平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案（閣法第2号）（衆議院送付）  
所得税法等の一部を改正する法律案（閣法第3号）（衆議院送付）  
以上両案について額賀財務大臣から趣旨説明を聴き、  
揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案（参第1号）  
所得税法等の一部を改正する法律案（参第2号）  
租税特別措置法の一部を改正する法律案（参第3号）  
以上3案について発議者参議院議員直嶋正行君から趣旨説明を聴き、  
揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案（参第8号）について発議者参議院議員尾立源幸君から趣旨説明を聴き、  
租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案（参第9号）について発議者参議院

議員大久保勉君から趣旨説明を聴いた。

平成20年4月10日(木)(第5回)

- 平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)

所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)

揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案(参第1号)

所得税法等の一部を改正する法律案(参第2号)

租税特別措置法の一部を改正する法律案(参第3号)

揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案(参第8号)

租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)

以上7案審査のため委員派遣を行うことを決定した。

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)

所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)

揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案(参第1号)

所得税法等の一部を改正する法律案(参第2号)

租税特別措置法の一部を改正する法律案(参第3号)

揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案(参第8号)

租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)

以上7案について発議者参議院議員大塚耕平君、同尾立源幸君、額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣、平井国土交通副大臣、新藤

経済産業副大臣、政府参考人、参議院事務局当局、会計検査院当局、衆議院事務局当局及び参考人日本銀行副総裁西村清彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

辻泰弘君(民主)、大久保勉君(民主)、富岡由紀夫君(民主)、脇雅史君(自民)、森まさこ君(自民)、荒木清寛君(公明)、大門実紀史君(共産)

平成20年4月15日(火)(第6回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)

所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)

揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案(参第1号)

所得税法等の一部を改正する法律案(参第2号)

租税特別措置法の一部を改正する法律案(参第3号)

揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案(参第8号)

租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)

以上7案について発議者参議院議員大塚耕平君、同尾立源幸君、額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣、平井国土交通副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁白川方明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

水戸将史君(民主)、富岡由紀夫君(民主)、大久保勉君(民主)、西田昌司君(自民)、石井みどり君(自民)、坂本由紀子君(自民)、白浜一良君(公明)、大門実紀史君(共産)

平成20年4月18日(金)(第7回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十年度における公債の発行の特例に関

する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)  
所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)

揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案(参第1号)

所得税法等の一部を改正する法律案(参第2号)

租税特別措置法の一部を改正する法律案(参第3号)

揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案(参第8号)

租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)

以上7案について次の参考人から意見を聞いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

中央大学法科大学院教授 森信茂樹君

東洋大学経済学部教授 高橋洋一君

一橋大学大学院法学研究科法務専攻教授

水野忠恒君

慶應義塾大学経済学部准教授 土居丈朗君

〔質疑者〕

富岡由紀夫君(民主)、田村耕太郎君(自民)

荒木清寛君(公明)、大門実紀史君(共産)

○派遣委員から報告を聞いた。

平成20年4月22日(火)(第8回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案(閣法第2号)(衆議院送付)

所得税法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)

揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案(参第1号)

所得税法等の一部を改正する法律案(参第2号)

租税特別措置法の一部を改正する法律案(参第3号)

揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案(参第8号)

租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)

以上7案について発議者参議院議員大塚耕平君、同尾立源幸君、額賀財務大臣、渡辺内閣府特命担当大臣、平井国土交通副大臣、遠藤財務副大臣、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大久保勉君(民主)、横峯良郎君(民主)

富岡由紀夫君(民主)、藤末健三君(民主)

丸川珠代君(自民)、磯崎陽輔君(自民)

荒木清寛君(公明)、大門実紀史君(共産)

○道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第4号)(衆議院送付)について国土交通委員会からの連合審査会開会の申入れを受諾することを決定した後、連合審査会における政府参考人の出席要求の件及び参考人の出席要求の件については委員長に一任することに決定した。

平成20年4月23日(水)

財政金融委員会、国土交通委員会連合審査会(第1回)

○道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第4号)(衆議院送付)について冬柴国土交通大臣から趣旨説明を聞いた。

平成20年4月24日(木)

財政金融委員会、国土交通委員会連合審査会(第2回)

○道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第4号)(衆議院送付)について額賀財務大臣、冬柴国土交通大臣及び平井国土交通副大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

辻泰弘君(民主)、長浜博行君(民主)、長

谷川大紋君(自民)、鱈淵洋子君(公明)

大門実紀史君(共産)、淵上貞雄君(社民)

平成20年5月9日(金)

財政金融委員会、国土交通委員会連合審査会  
(第3回)

- 道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第4号)(衆議院送付)について福田内閣総理大臣、冬柴国土交通大臣、額賀財務大臣、平井国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

・質疑

〔質疑者〕

辻泰弘君(民主) 室井邦彦君(民主) 森まさこ君(自民) 荒木清寛君(公明) 大門実紀史君(共産) 淵上貞雄君(社民)

- ・内閣総理大臣に対する質疑

〔質疑者〕

円より子君(民主) 藤本祐司君(民主) 田村耕太郎君(自民) 白浜一良君(公明) 大門実紀史君(共産) 淵上貞雄君(社民)

本連合審査会は今回をもって終了した。

-----  
平成20年5月9日(金)(第9回)

- 道路整備費の財源等の特例に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第4号)(衆議院送付)について討論の後、否決した。

(閣法第4号)

賛成会派 自民、公明

反対会派 民主、共産

平成20年5月20日(火)(第10回)

- 電子情報処理組織による税関手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第17号)(衆議院送付)について額賀財務大臣から趣旨説明を聞いた。

平成20年5月22日(木)(第11回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 電子情報処理組織による税関手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第17号)(衆議院送付)について額賀財務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

辻泰弘君(民主) 大門実紀史君(共産)

(閣法第17号)

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

- 租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参第9号)について発議者参議院議員大塚耕平君、同尾立源幸君、額賀財務大臣、遠藤財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

富岡由紀夫君(民主) 森田高君(民主) 荒木清寛君(公明) 大門実紀史君(共産)

(参第9号)

賛成会派 民主、共産

反対会派 自民、公明

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件について参考人日本銀行総裁白川方明君から説明を聞いた。

平成20年5月27日(火)(第12回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件について渡辺内閣府特命担当大臣、平井国土交通副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁白川方明君、同銀行理事水野創君、同銀行理事山本謙三君、同銀行理事山口廣秀君、独立行政法人都市再生機構理事長小野邦久君及び預金保険機構理事長永田俊一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

尾立源幸君(民主) 大久保勉君(民主)

川崎稔君(民主) 田村耕太郎君(自民)

白浜一良君(公明) 大門実紀史君(共産)

- 金融商品取引法等の一部を改正する法律案(閣法第59号)(衆議院送付)について渡辺内閣府特命担当大臣から趣旨説明を聞いた。

平成20年5月29日(木)(第13回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 金融商品取引法等の一部を改正する法律案(閣法第59号)(衆議院送付)について渡辺内閣府特命担当大臣、額賀財務大臣、山本内閣府

副大臣、河井法務副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行理事山本謙三君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大久保勉君（民主）、大塚耕平君（民主）、水戸将史君（民主）、田村耕太郎君（自民）、荒木清寛君（公明）、大門実紀史君（共産）  
また、同法律案について参考人の出席を求め  
ることを決定した。

平成20年6月3日（火）（第14回）

- 金融商品取引法等の一部を改正する法律案（閣法第59号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

株式会社東京証券取引所グループ取締役兼代表執行役社長 斉藤惇君

モルガン・スタンレー証券株式会社経済調査部長 ロバート・フェルドマン君

〔質疑者〕

- 川合孝典君（民主）、田村耕太郎君（自民）、荒木清寛君（公明）、大門実紀史君（共産）
- 政府参考人の出席を求めると決定した。
- 参考人の出席を求めると決定した。
- 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告に関する件について渡辺内閣府特命担当大臣から説明を聴いた後、同件、預金保険機構の実績に関する件、整理回収機構の業務運営に関する件、ヤミ金融の取締りに関する件等について平井国土交通副大臣、政府参考人及び参考人預金保険機構理事長永田俊一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

富岡由紀夫君（民主）、尾立源幸君（民主）、大門実紀史君（共産）

平成20年6月5日（木）（第15回）

- 政府参考人の出席を求めると決定した。
- 参考人の出席を求めると決定した。
- 金融商品取引法等の一部を改正する法律案（閣法第59号）（衆議院送付）について渡辺内閣府特命担当大臣、佐藤総務副大臣、政府参考

人、参考人日本放送協会理事八幡恒二君、株式会社整理回収機構代表取締役社長奥野善彦君及び預金保険機構理事長永田俊一君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

横峯良郎君（民主）、尾立源幸君（民主）、田村耕太郎君（自民）、大門実紀史君（共産）

（閣法第59号）

賛成会派 民主、自民、公明

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

平成20年6月20日（金）（第16回）

- 請願第106号外1,319件を審査した。
- 財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 委員派遣

平成20年4月13日（日）、14日（月）

- 平成二十年度における公債の発行の特例に関する法律案（閣法第2号）、所得税法等の一部を改正する法律案（閣法第3号）、揮発油税等の税率の特例の廃止、道路特定財源諸税の一般財源化及び地方公共団体の一般財源の確保のための関係法律の一部を改正する等の法律案（参第1号）、所得税法等の一部を改正する法律案（参第2号）、租税特別措置法の一部を改正する法律案（参第3号）、揮発油税等の税率の特例の廃止に伴う調整措置の実施に関する法律案（参第8号）及び租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案（参第9号）の審査に資するため

〔派遣地〕

福岡県

〔派遣委員〕

峰崎直樹君（民主）、大久保勉君（民主）、辻泰弘君（民主）、円より子君（民主）、愛知治郎君（自民）、田村耕太郎君（自民）、大塚耕平君（民主）、川崎稔君（民主）、田中直紀君（自民）、森まさこ君（自民）、荒木清寛君（公明）、仁比聡平君（共産）



